

防犯灯

環境部長 本間康夫

姥ヶ山自治会の地域内では、今現在二四三灯の防犯灯が設置してあり、主に自治会で新規設置や既設の防犯灯の維持管理を担っています。

地域の安全を住民自身で守るという自主的な取り組みで、自治会の活動が活性化します。また、住民の要望やニーズに対して自治会が主体的に迅速な対応ができる事で、地域住民との連携強化が図られ自治会の存在意義を高めます。

設置してある防犯灯の種類については、蛍光灯からLED灯へ全て交換済になっていきます。灯具の寿命が従来の物より大幅に延びるため、交換作業の頻度が激減し維持管理の効率化に大きく寄与しています。その他、省エネルギーでありCO2排出量削減にもなっています。

以前の蛍光灯は紫外線を多く発して虫等が集まりやすく、防犯灯の下に点々と虫の死骸が落ちていた様子を目にする事がありました。LED灯はほとんど紫外線を出さないため虫も集まりにくく、環境に優しいLED灯への転換は虫にとっても大きな救いになりました。

環境部では夜間、定期的に巡回し、防犯灯の点灯確認を行っています。



蛍光灯からLED灯へ全て交換済

『寄せ植えと苔玉づくり』

女性部長 高橋紀子

今年も十数回続いた「寄せ植えと苔玉作り」を十二月七日に行いました。寄せ植えは、植木鉢に水はけのよいごろ土と五種類のポットに入った花と、培養土を持ち帰り、お家で色合いや配置を楽しみながら寄せ植える。今回の鉢は白。少し縦長で、パツと明るくなります。皆さんはどんなアレンジを楽しみましたでしょうか？。毎年この一鉢で寒い冬の玄関先が華やかになります。

会館のホールにおいての苔玉作りは、テーブル上に基本セット（植物・ピートモス・糸・ハイ苔）を準備。ホール内は苔の森林系の香りが漂いとても清々しい空気の中、十八名の参加者が和気あいあいと苔玉作りをしました。一つとして同じ物はなく、どれも皆とても素敵に仕上がりました。エデンの講師様より、「クリスマスには飾りを添えたり、お正月には松に水引を結んだり敷物を変化させるなど季節感や行事を楽しめますよ。」と、アドバイスもあり、早速やってみたらほんとに楽しかったです。

今回もご参加者の皆様はじめ準備から後片付け迄、多くの方にご協力して頂き大変助かりました。ありがとうございました。

苔玉作りアレンジ



正月飾り

クリスマスver

今回寄せ植えのお花

- ◎金魚草
- ◎プリムウジュリアン
- ◎白妙菊
- ◎ビオラ
- ◎葉ばたん



窓



（人生は須らく、気の持ちようだ）昔見た映画の台詞だが、とても好きで・事あるごとに、肝にしていた。人を七十有余年も続けていると、様々に不快な事も多々あるが、そんな時には、この言葉を思う。

実際にこの世界は思うようになんか行かない！事ばかりで、世界を見れば小さい頃に思っていた明るくて、平和な二十一世紀の世界とは大きくかけ離れてしまい、本当に争い事やら大災害の眼を覆うばかりの惨状で溢れてしまっている：：ろくでもない世界に生きる事になってしまったもんだ。

そんな愚痴を言っても仕方がないんだが、ただ・今世界を明るく騒がせてくれている大谷翔平選手と同じ世界に居られる幸せは、凄い！。暑い夏の朝に彼のホームランに明るく一日を過ごせた今年、来年の活躍にも大いに期待しているが、大谷選手の活躍と頑張り信じてられないビツクリする事ばかり。

一年でも一日でも長く活躍して頂いてこの・世界に明るさを灯して貰いたい。自治会ボランティア活動に参加するようになって、様々な皆さんと話ができて・とても良かったと思う。参加する事が無ければ、多分小さな個人の世界から抜け出る事もなく地域の事にも関心を持つことも無く終わった事だろう・諸先輩や後輩の皆さんとの語らうも楽しい事だった、そんな皆さんにお会いできた事が、とても良かったと思える。ありふれた日常がとても大事で、愛おしい事なんだとこの悲惨な世界の惨状を見るにつけ有り難く感じられる。此れからも姥ヶ山自治会コミュニティの日常が続きますように

浮き草人

編集後記

今年度も自治会では、姥ヶ山祭り・さいの神等々の様々な活動を行いました。皆様参加して楽しんでいただけましたでしょうか。ご寄稿していただいた実行委員長はじめ役員の皆様には感謝です。

昔の亀田郷には、七草粥、まゆ玉作り、天神講、水乞祭り、鎌塚洗い、田の神送り・報恩講：等々の年中行事が沢山あったそうです。当時の姥ヶ山は小さな集落であったこと。郷土を思わせる年中行事を復活させて集落の日常を経験してみたいものです。今では千四百戸を超える大きな地域となりました。流石に熊が出た、猿が出た等の報告は無かった様ですが、噂で、ウリ坊やハクビシンの話を耳にしました。

この自治会報は第九四号になります。郷土の歴史を知る大切な宝物です。第百号が記念となるように、お年寄りから、そして若い人からの寄稿を是非ともお願いします。

